

企画・監修 服部 健司 群馬大学大学院医学系研究科医学哲学・倫理学 教授

制作委員会  
浅井 篤 熊本大学大学院医学系研究部生命倫理学 教授  
池上千寿子 NPO.ふれいす東京 代表 群馬大学医学部 非常勤講師  
伊東 隆雄 西八王子病院精神科 医師 群馬大学医学部 非常勤講師  
大久保 悠 群馬大学医学部附属病院 医師  
北爪 明子 群馬県立心臓血管センター 副看護師長  
霜田 求 大阪大学大学院医学系研究科医の倫理学 助教授  
梅井 正義 慶應義塾大学大学院文学研究科倫理学 教授  
西川 祐司 秋田大学医学部分子病態学 助教授  
服部 健司 群馬大学大学院医学系研究科医学哲学・倫理学 教授  
原 敬 利根中央病院外科 医長 群馬大学医学部 非常勤講師  
藤田 和子 長岡赤十字看護専門学校 副校長  
宮城 昌子 都立豊島病院 医師  
吉田 幸枝 富岡看護専門学校 副教務主任  
四方田睦人 群馬大学医学部学務課医学科教務係 主任

撮影協力  
石井 昭広 石川 治 倉林 正彦 後藤 文夫 高田 幸子 野島 美久  
長谷川 昭 前田三枝子 森下 靖雄  
群馬大学医学部附属病院 公立富岡総合病院 長岡赤十字病院  
エイバン商事株式会社 帝人在宅医療東日本株式会社 日本光電北関東株式会社

制作 群馬大学医学部医学科

ケース原案 原 敬

※役職は制作当時のものです

日本初の本格的ケーススタディドラマ  
教材の枠を超えて多くのひとにご覧いただきたい作品です  
元小学校教諭の堀山ふね(70)は肺の病気のため、夫の秀治とふたりの娘の支えを受けながら在宅酸素療法を続けている。ある雨の夜、ふねはあまりの息苦しさに救急車で病院に搬送される。診察した主治医・高崎は「人工呼吸器をつけないといのちが危ない」と秀治に告げる――。  
望ましい医療のあり方について多角的に考えるための日本初の本格的ケーススタディ・ドラマの第一弾。映像がもつ表現力によって、言葉で要約されたケース教材とは比較にならないほど鮮明に現場の空気が伝わってくる。また単なる教材の域を超え、心に残るドラマ作品にもなっている。(約16分)

制作プロダクション：ユニファイ・オープンアイズ  
監督・脚本：越坂康史 撮影：深江岳彦 VE：久下賢治 撮影助手：坂上宗義  
照明：山道良二 照明助手：佐瀬康洋 メイク：ヒラノマリナ 録音：宮澤忠明・中島秀幸  
制作：永見昌弘 制作応援：山中 龍 中野渡 大士 監督補：朴成基  
編集：パナソニック映像・オープンアイズ MA：パナソニック映像  
技術協力：GPA 照明機材：LSC 特機：ビデオカム

コピーガード仕様

本作品は、文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」に選定された群馬大学医学部医学科「良医養成のための体験的・実践的専門前教育」への支援経費（補助金）により制作されました。  
このビデオソフトは授業などの教育現場の限定された場所での視聴を目的として制作されています。従って無

# 医療倫理ケーススタディ第1巻

# 春の約束

# 医療倫理 ケーススタディ 第1巻

# 春の約束

